

社会

世界史

① 11:00～12:20 ② 13:30～14:50 ③ 15:10～16:30
④ 16:50～18:10 ⑤ 18:30～19:50 ⑥ 20:10～21:30

番号	講座名	日程	講師	講座案内
49	世界史①	7/23①②③	吉野	1.授業の進め方 世界史確認プリントを軸にして、テキストをまとめ教材として進める。プリントに簡潔に記載してある内容を、自分の言葉でいかにふくらし立体的に組み立てるかがポイントとなる。毎回習熟確認テストを行う。予め配布しておくので自分で解答を調べておくこと。
50	世界史②	8/6①②③	吉野	2. 学習範囲
51	世界史③	8/13①②③	吉野	ヨーロッパ史が中心となる。市民革命前まで扱う。イスラム史はタイムール、ムガール、オスマン等17Cまで。 中国史は明・清を主とする。中国史全時代の文化史・法制史の知識を有機的に捉える訓練を行う。
52	世界史④	8/20①②③	吉野	世界史が「わかる」という感覚に届くことは誰でもあっても難しい。但し授業の内容に地道についてきてくれれば試験で十分の成果を出すことはできる。自分を信じ授業を信じ、こつこつと覚えるべきことを覚え考えるべきことを考えていこう。

日本史

① 11:00～12:20 ② 13:30～14:50 ③ 15:10～16:30
④ 16:50～18:10 ⑤ 18:30～19:50 ⑥ 20:10～21:30

番号	講座名	日程	講師	講座案内
53	日本史①	7/15～17⑤	小野	室町時代の政治史、外交史に加えて、中世の社会経済史を徹底的に解説。
54	日本史②	7/15～17⑥	小野	入試問題の約3割を占める近世史(織豊政権～江戸時代)を政治史・外交史・社会経済史にわたり徹底して解説する。 ※日本史①②③④は連続受講すること (補講の嵐です！)
55	日本史③	7/25～27②	小野	
56	日本史④	7/25～27③	小野	
57	日本史⑤	8/8～10⑤	小野	飛鳥から室町文化までは仏教を中心に考えると文化の流れ・重要ポイントがよくわかる。夏にしっかりと理解・暗記しよう！
58	日本史⑥	8/8～10⑥	小野	2学期になると学習の中心は近世史・近現代史になっていきます。そこで、2学期に近世史・近現代史の理解・暗記に集中するためにも夏の間には古代史・中世史を難関大学で合格点が取れるくらいに完成させてしまいましょう。そのためには問題演習が必要不可欠となります。古代史・中世史の記憶を定着させ、高得点を取る練習をするとともに、問題演習でしか得られない新しい知識の獲得にチャレンジしましょう。実際の大学入試問題を解くことで、本番での高得点を目指します！
59	日本史⑦	8/12～14③	小野	
60	日本史⑧	8/12～14④	小野	
61	日本史⑨	8/19～21④	小野	
62	日本史⑩	8/19～21⑤	小野	どうしても後回しになってしまう文化史。そこで早めに古代・中世文化史の大学入試問題にチャレンジしてある程度完成させよう！